

# 001.インストールとGUIの適用

2025-01-22

色々聞かれたので自分でも試してみる。もったいないのでその過程を記録に残す。

## ubuntu Serverのインストール

インストールイメージは[こちら](#)からUbuntu Server 24.01.1 LTSを入手。

### Ubuntu Server

シンプルなファイルサーバーの構成から 5万ノードのクラウド構築までどのようなケースでも、5年間の無料アップグレードが保証されたUbuntu Serverをご利用いただけます。

[Ubuntu Server の詳細](#)

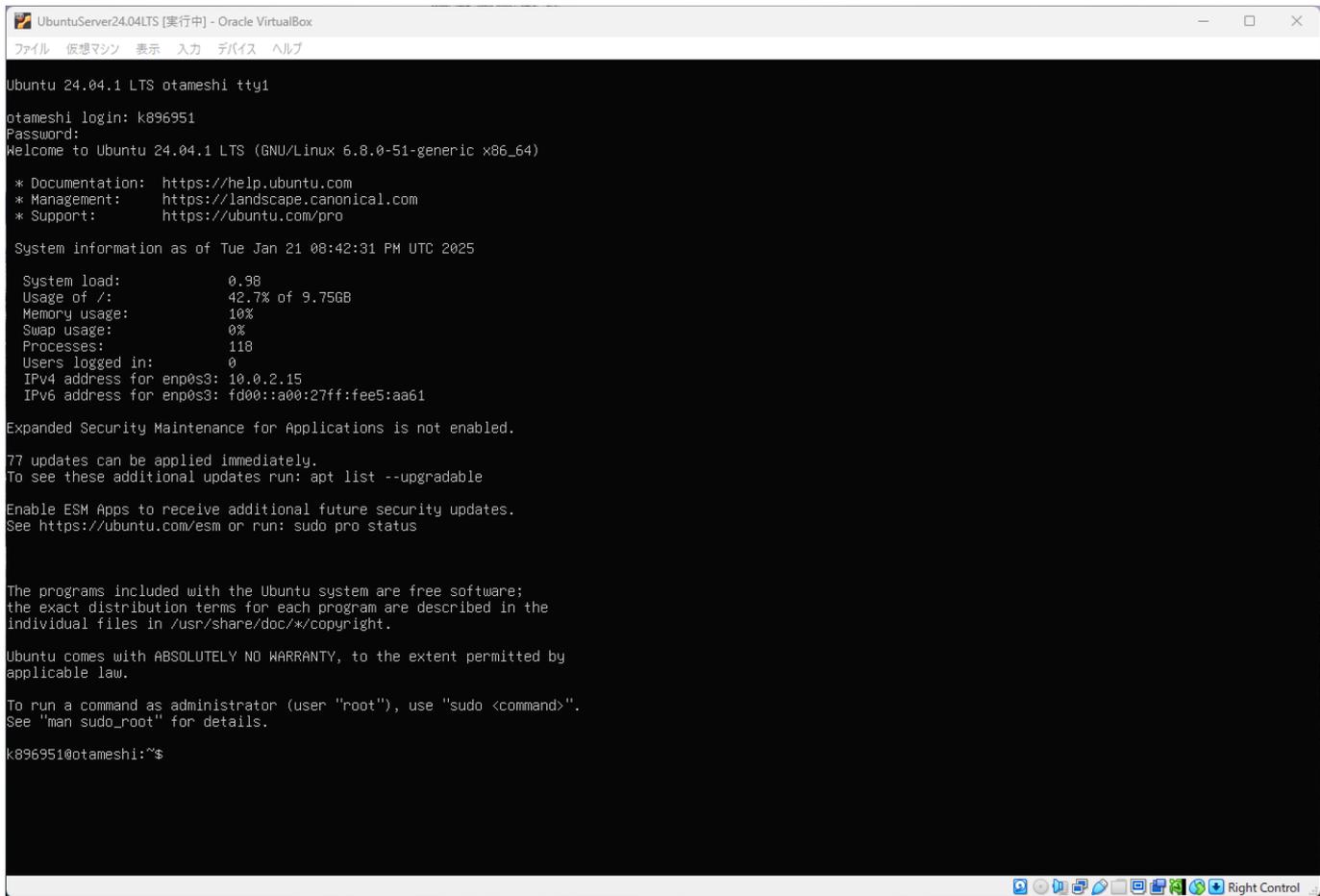
#### Ubuntu Server 24.04.1 LTS

Ubuntu ServerのLTS版には、OpenStackのYogaリリースが含まれ、2029年4月までのサポートが保証されています。64ビット版のみの提供です。

[ダウンロード](#)

[Ubuntu 24.04 LTS release notes](#)

VirtualBoxのVMとしてインストールを行う。



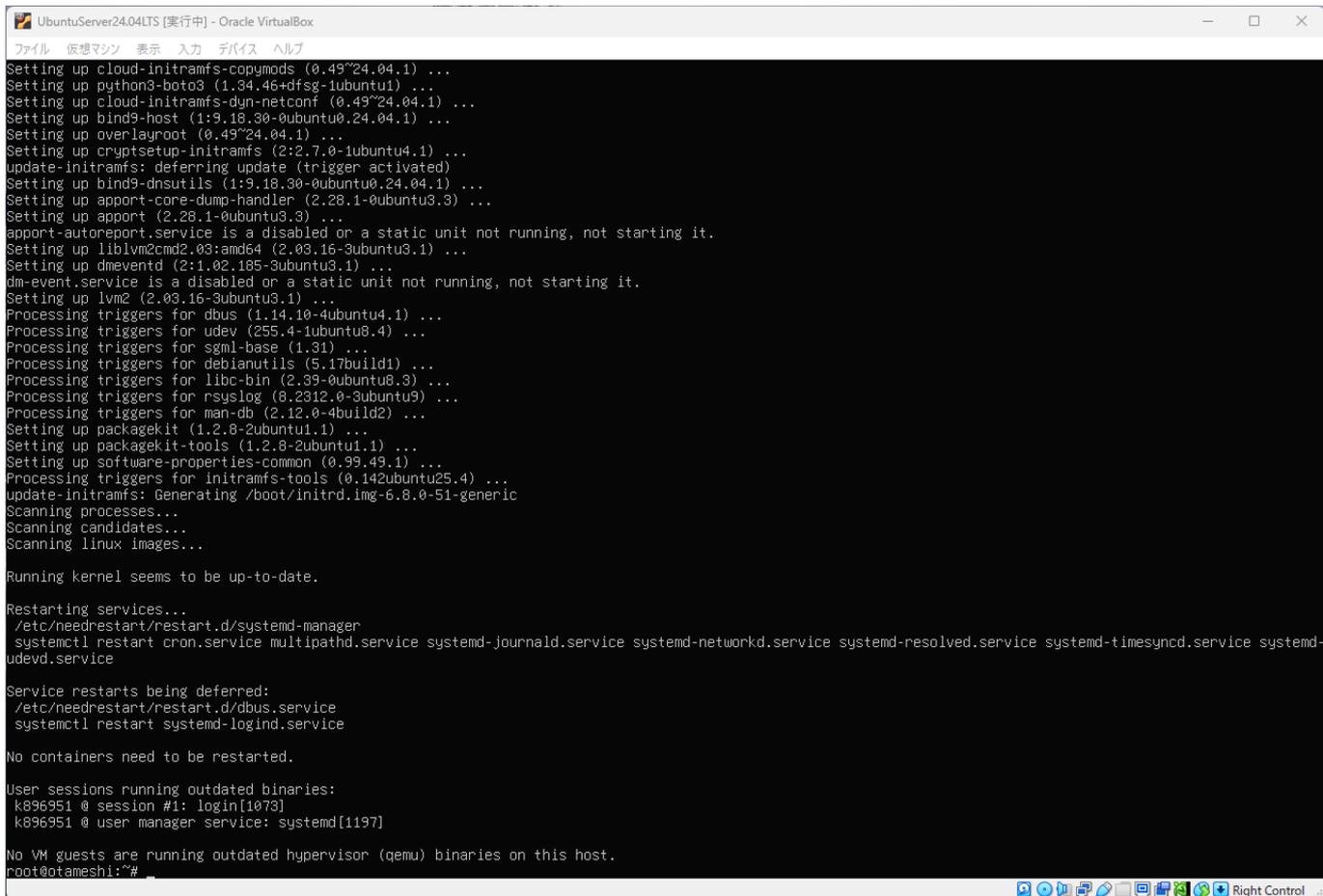
上記はアカウント k896951 でログインした状態。

## 環境の最新化

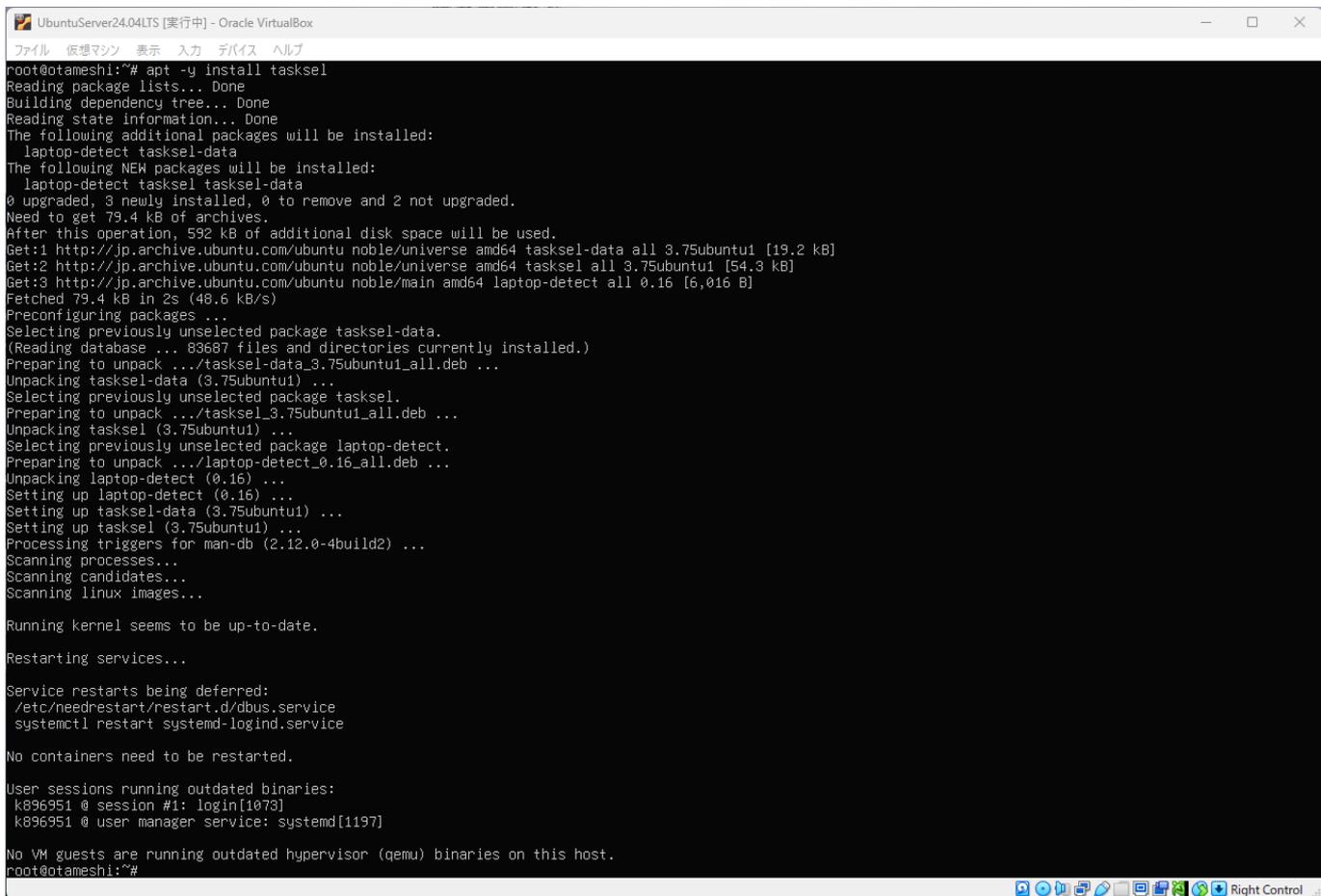
コマンド `sudo -s` を実行してrootにスイッチする。

コマンド `apt -y update` を実行してパッケージリポジトリを更新する。

コマンド `apt -y upgrade` を実行してインストールされたアプリケーション群を更新する。

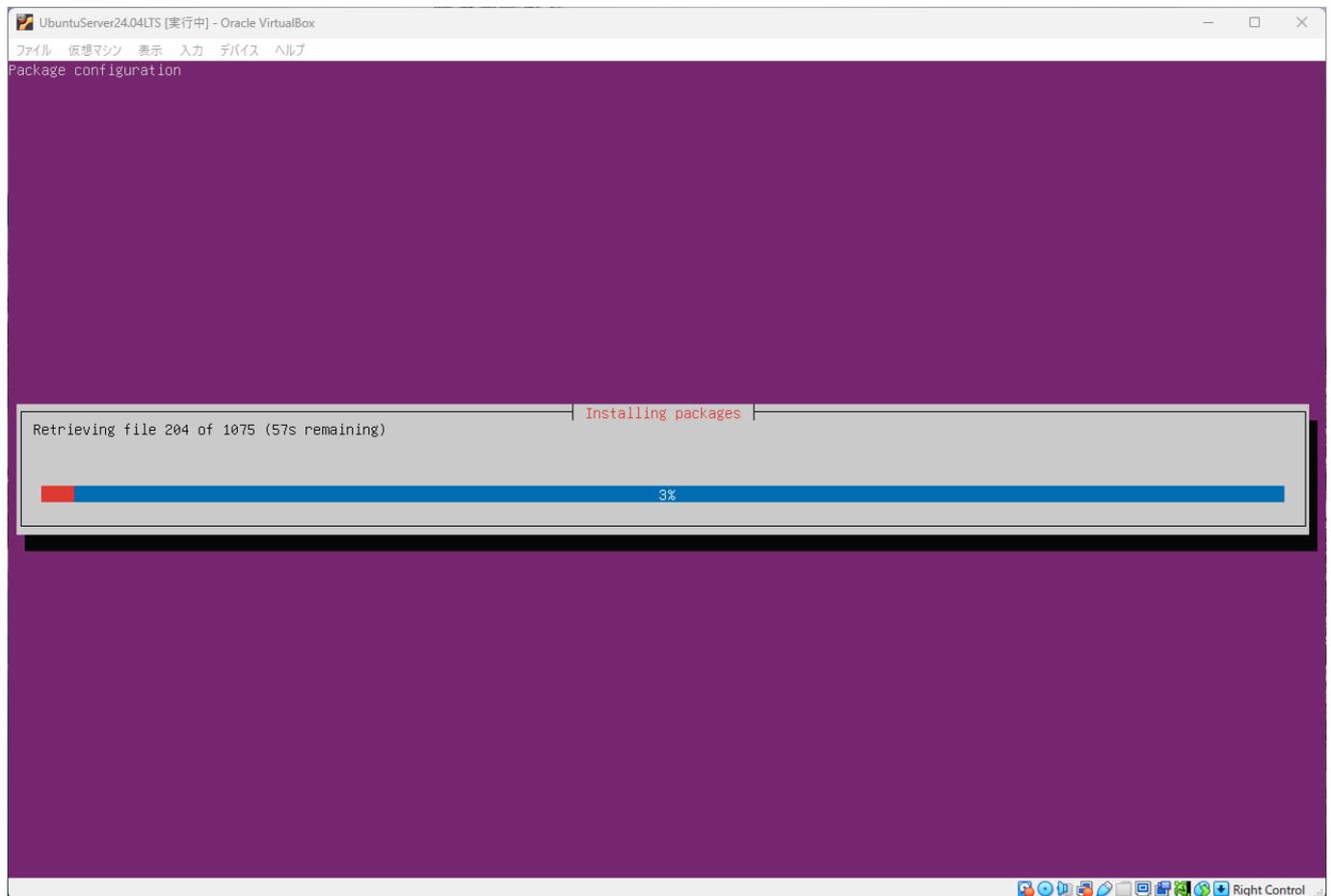


コマンド apt -y install tasksel を実行して tasksel をインストールする。

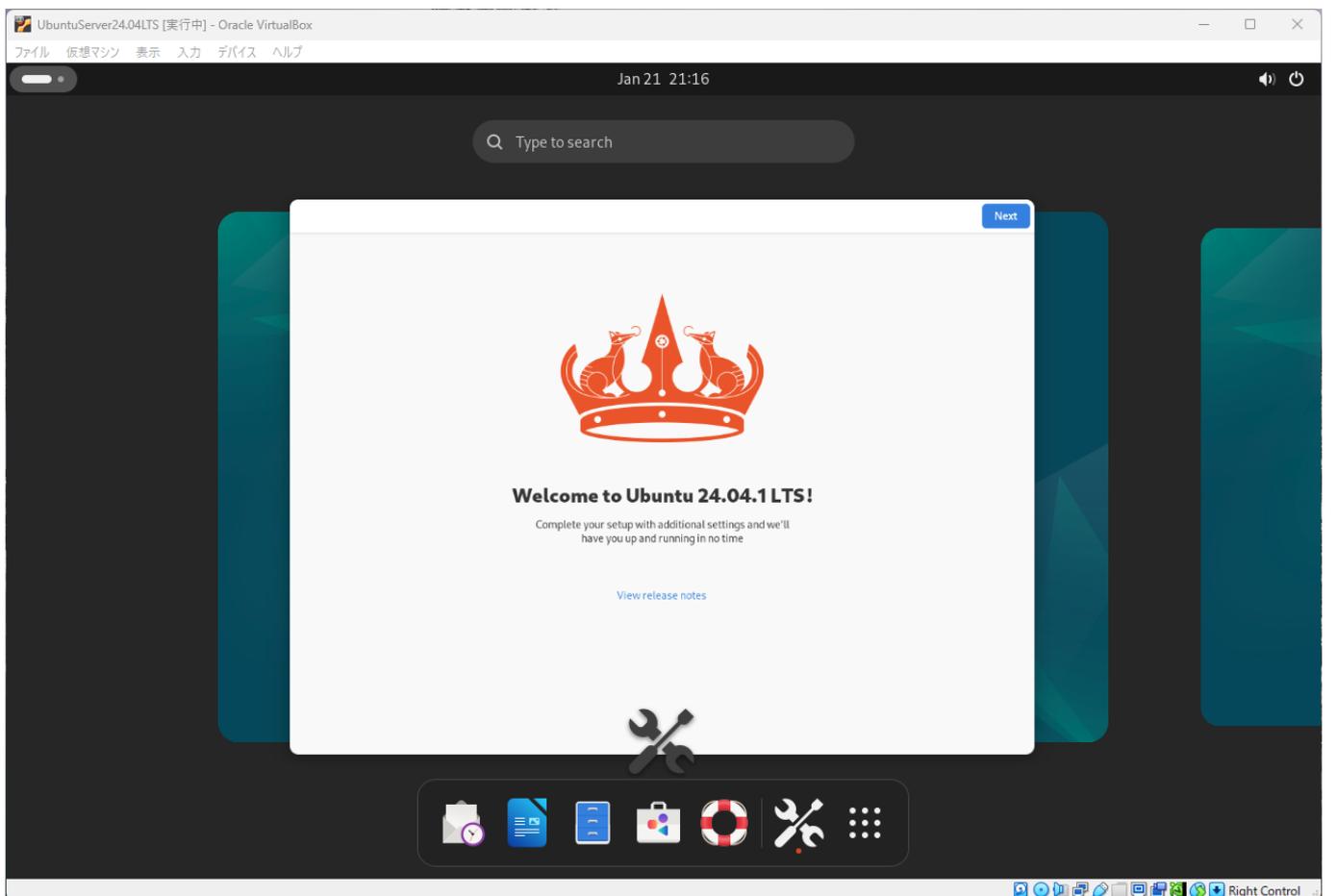
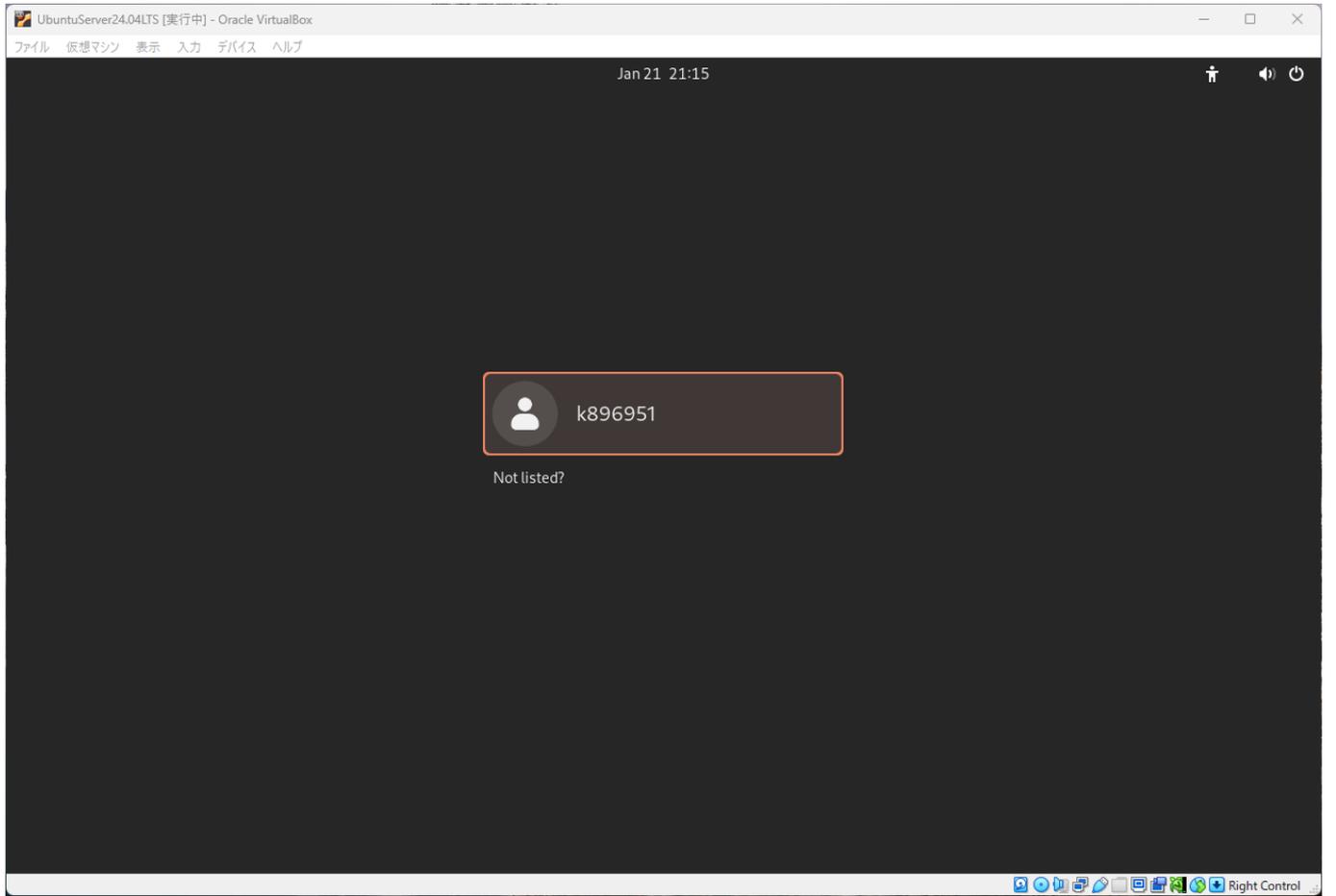


## GUI導入

コマンド `tasksel install desktop` を実行してGUI環境を導入する。必要なライブラリやコマンド、アプリケーションが順次インストールされる。

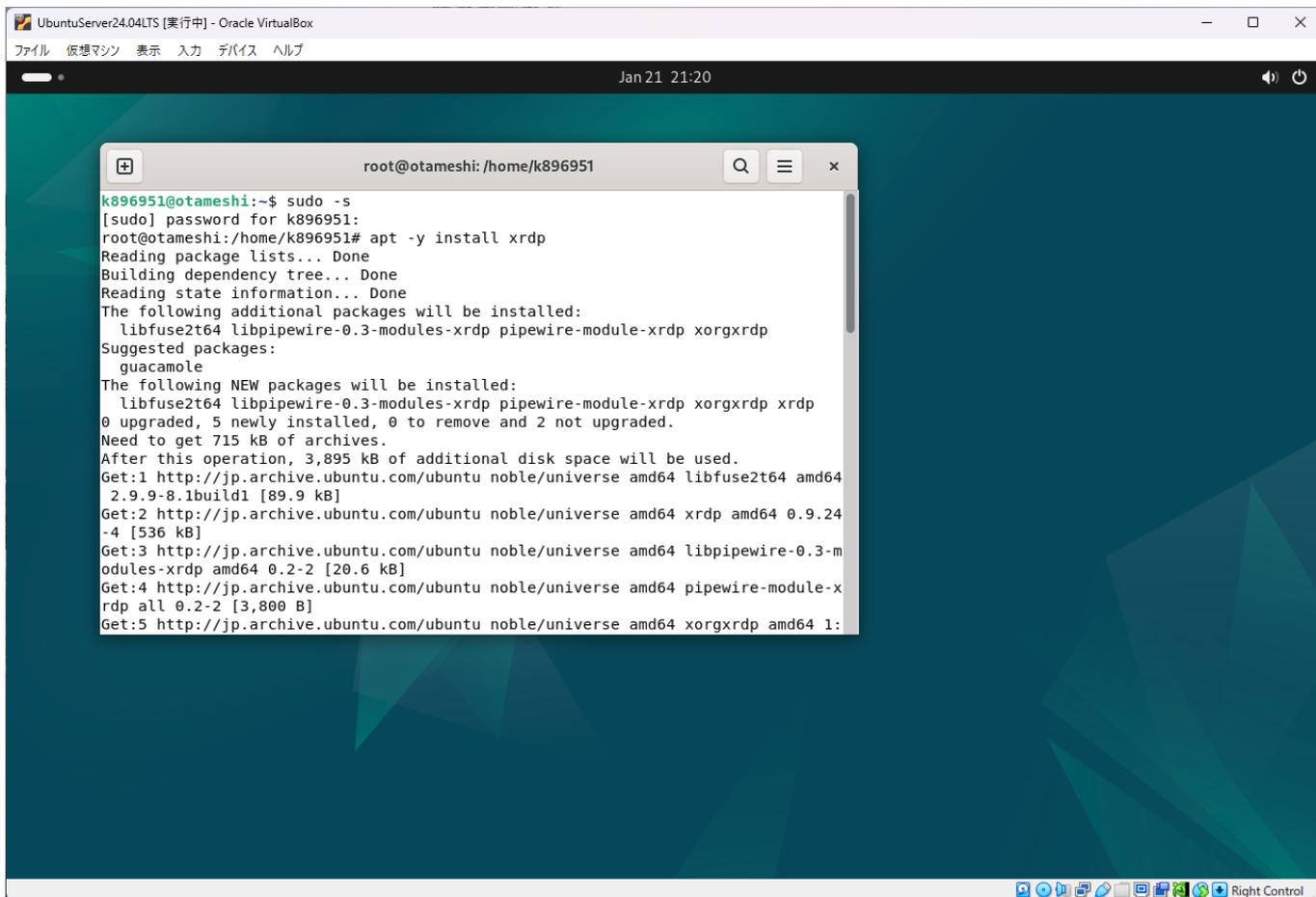


コマンド `tasksel` 終了後、コマンド `reboot` で ubuntu serverを再起動するとGUIが適用されている事がわかる。

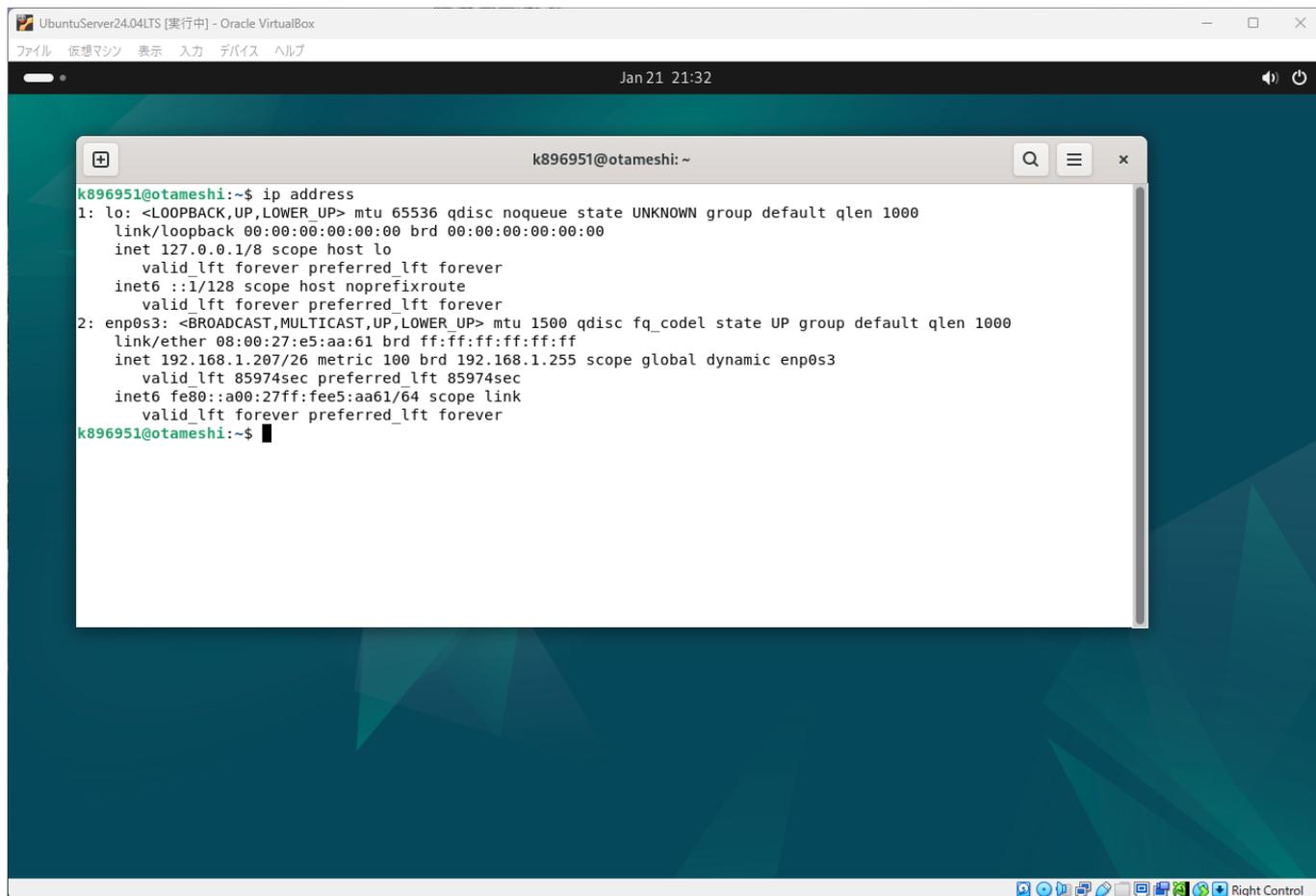


## xrdp導入

xrdp を導入してみる。ターミナルを起動してrootにスイッチし、コマンド `apt -y install xrdp` を実行する。



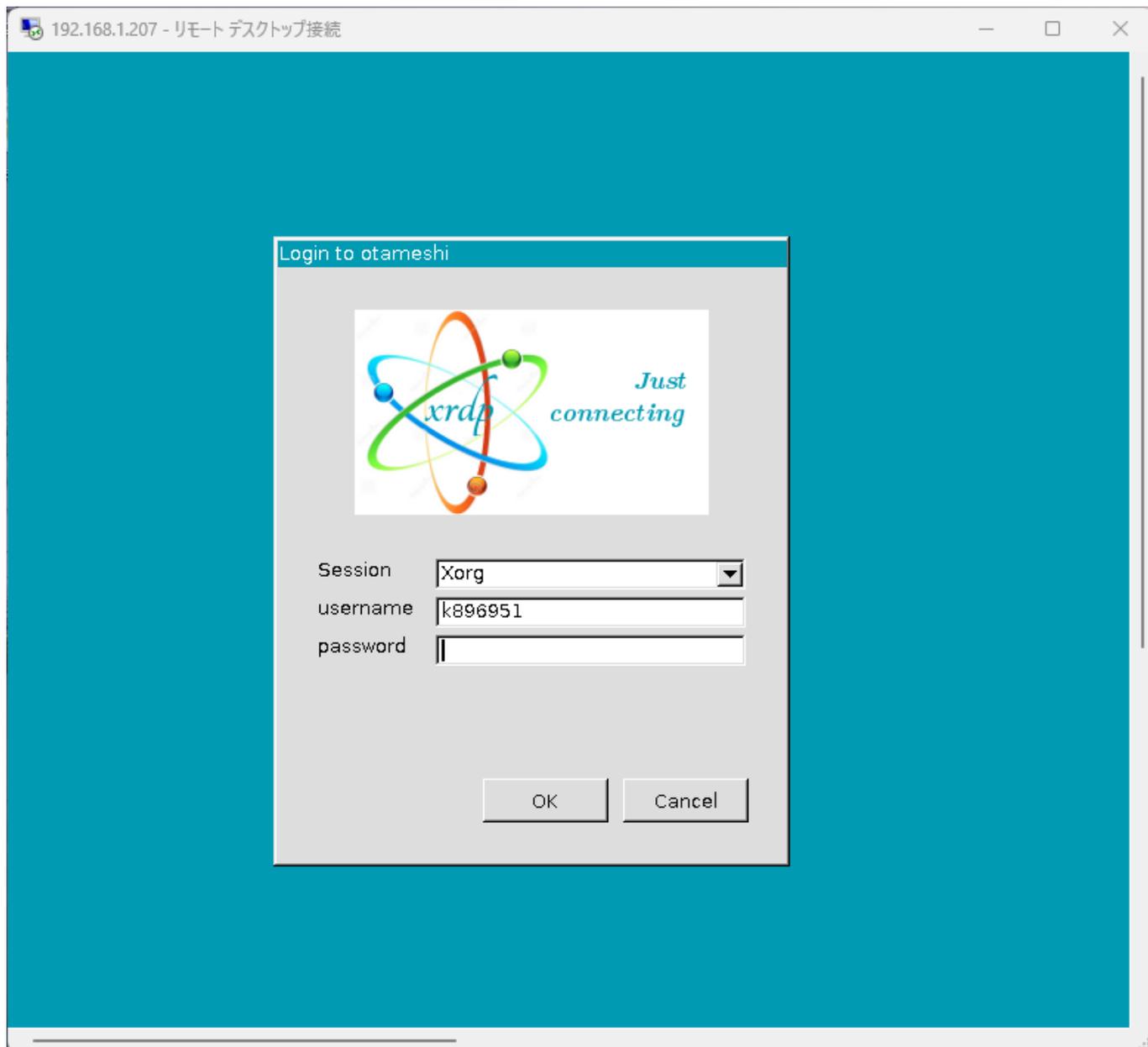
このVMに割り当てられたIPアドレスをコマンド `ip address` で確認する。



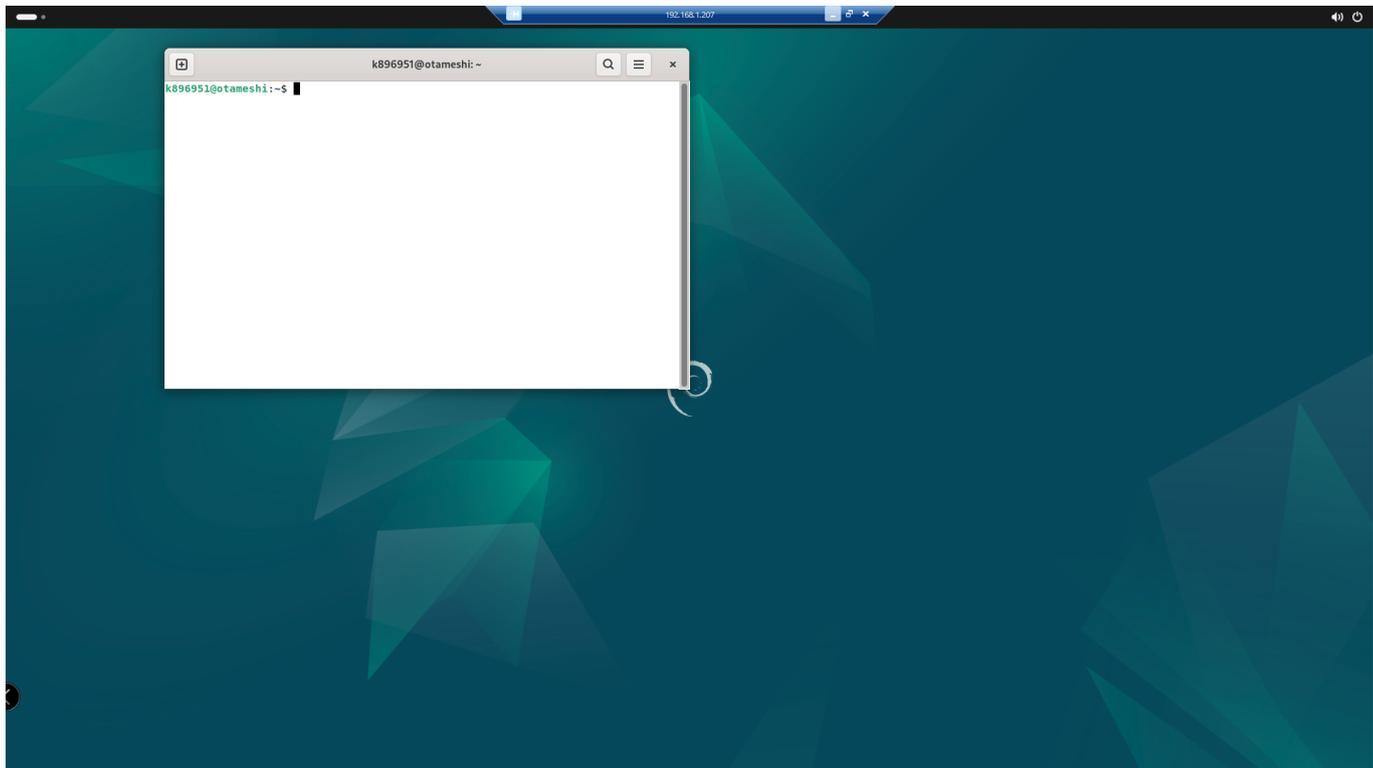
```
UbuntuServer24.04LTS [実行中] - Oracle VirtualBox
ファイル 仮想マシン 表示 入力 デバイス ヘルプ
Jan 21 21:32
k896951@otameshi:~
k896951@otameshi:~$ ip address
1: lo: <LOOPBACK,UP,LOWER UP> mtu 65536 qdisc noqueue state UNKNOWN group default qlen 1000
   link/loopback 00:00:00:00:00:00 brd 00:00:00:00:00:00
   inet 127.0.0.1/8 scope host lo
       valid_lft forever preferred_lft forever
   inet6 ::1/128 scope host noprefixroute
       valid_lft forever preferred_lft forever
2: enp0s3: <BROADCAST,MULTICAST,UP,LOWER UP> mtu 1500 qdisc fq_codel state UP group default qlen 1000
   link/ether 08:00:27:e5:aa:61 brd ff:ff:ff:ff:ff:ff
   inet 192.168.1.207/26 metric 100 brd 192.168.1.255 scope global dynamic enp0s3
       valid_lft 85974sec preferred_lft 85974sec
   inet6 fe80::a00:27ff:fee5:aa61/64 scope link
       valid_lft forever preferred_lft forever
k896951@otameshi:~$
```

RDPで接続してみる。



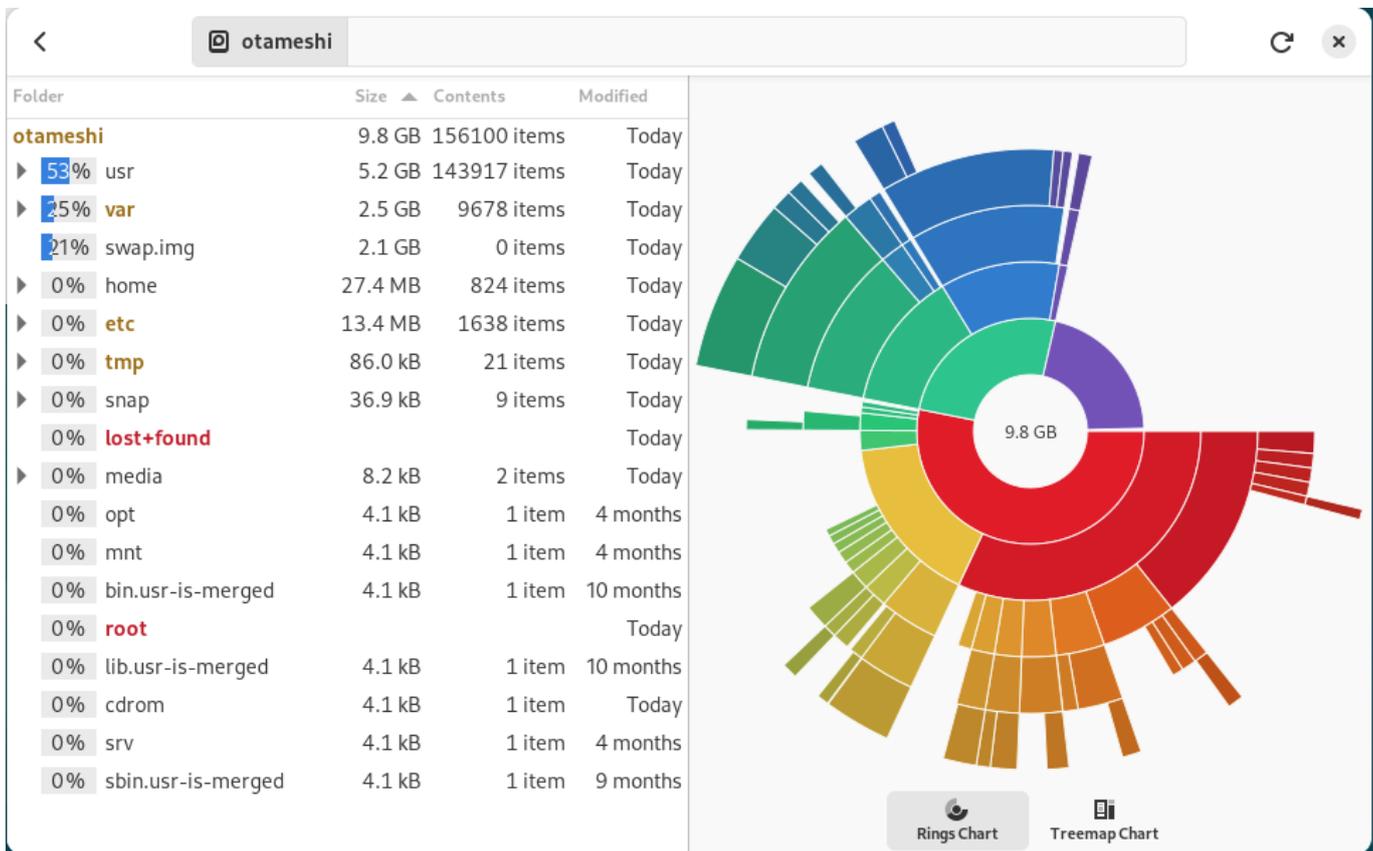


接続できた。



## 注意

さすがにストレージ容量16GBでは厳しいようなので100GB以上で構成してみた方がいい。 Docker やPodmanを使う予定なら、ミニマムで35GB要る。FivetranのHybrid Deployment を使う場合はミニマムで50GBとの指定がある。



ubuntu, xrdp, GUI

From:

<https://wiki.hgotoh.jp/> - 努力したWiki

Permanent link:

<https://wiki.hgotoh.jp/documents/linux/ubuntuserver/ubuntu-001>

Last update: **2025/01/25 06:39**

